**第５回登別市市民自治推進委員会　育み部会議事録**

（敬称略）

◆ 開催日時：平成２８年８月２９日（月）　１７：３０～

◆ 開催場所：登別市役所２階　第１委員会室

◆ 出席部会員：部会長　　安宅　錦也

　　　　　　　 副部会長　川村　正勝

　　　　　　　 部会員　　仲川　弘誓

　　　　　　　　　　　　 合田　美津子

　　　　　　　　　　　　 磯田　大治

　　　　　　　　　　　　 佐藤　文子

　橋場　太 （協働推進庁内委員会部会長）【教育部次長】

◆ 欠席部会員：　　　　　安部　直也（協働推進庁内委員会副部会長）

【教育部社会教育Ｇ総括主幹】

◆ 事務局：　　　　　笠井　康之【市民生活部市民協働グループ総括主幹】

　　　　　　　　　　　　 野畑　衣里子【市民生活部市民協働グループ主任】

◆ 議題：「健康」に関する取り組みについて

**≪事務局≫**

事務局から前回までの流れと配付資料について説明させていただきます。

その前に会議録ですが、いつもは部会長・副部会長に確認いただいてから会議の前に皆さんに郵送しておりますが、今回は間に合わなかったので本日配付しました。

今後若干の修正は出てくるかもしれませんが、内容に変更はありませんのでよろしくお願いします。

前回８月１日に開催しました育み部会では、前段に企画調整グループから「第3期基本計画・第１次実施計画」と「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」に関する情報提供がありました。

その後、「健康」をテーマにした取り組みについて、７月１３日に開催された部会長・副部会長会議において話し合われた内容について事務局から報告を行った後、育み部会としての取り組みについて話し合いをし、公園に係る予算等を知りたいとのお話がありましたので、資料を用意しました。この資料については、後程説明いたします。

本日お配りしておりますＡ３の資料で市民自治推進委員会というものを配付しておりますが、部会長・副部会長会議の中で取り組みに係るタイムスケジュールを示してほしいとの要望がありましたので、事務局で作成したものです。

資料は今年度のスケジュールになっており、左から縦に「役所のスケジュール」「市民自治推進委員会」「庁内委員会」「行政」「市民及び団体」それぞれのスケジュールになっています。

「役所のスケジュール」は、市の新年度予算要求のスケジュールになります。

記載されているのは前年度のスケジュールですが、９月から実施計画ローリングが、１０月からはそれ以外の予算の要求事務が始まります。

　「実施計画ローリング」では、新規事業や政策的な意味合いの強い事業、建築・土木系のハード整備事業などが対象となります。

　また、「予算」の方は、通常の市役所の事務や事業を維持していくために必要な経費、例えば施設の維持管理経費や職員の人件費などが対象となります。

　その右は「市民自治推進委員会」のスケジュールですが、４月２５日に全体会議を開催し、テーマを「健康」に決めました。

　その後、月１回部会を開催して「健康」に関する議論を重ねてきました。

　７月１３日には、各部会における協議内容の確認などのため、部会長・副部会長会議を開催しました。

　今後につきましても、月１回部会を開催し、「健康」に関する取り組みについて議論していただくことになりますが、市の新年度予算に反映するものについては、９月頃までには取り組みを固める必要があります。

　そして、９月か１０月には部会長・副部会長会議を開催する予定でいます。これは、前回の部会長・副部会長会議におきまして、部会を２回くらい開催した後、再度、部会長・副部会長会議を開催して、進捗状況の確認をするような話があったからです。

　１１月にも部会長・副部会長会議の開催を予定しておりますが、これは、市の事業への反映状況などについての報告と今後の取り組みの確認などを想定しております。

　今後の取り組みについては、その下に「今後の取組の検討事項」として想定されるものを例示として記載しています。

　なお、９月か１０月の部会長・副部会長会議と１１月の部会長・副部会長会議は、各部会の進行状況によってはどちらか１回の開催になる可能性があります。

　１１月と１２月に「部会の開催　健康をテーマとした継続的な取組を検討」とありますが、「健康」に関する取組については、市に関するものを先に検討したので、各種団体や市民レベルの取組について検討していくことになると思います。

　２月に「まちづくり部会（仮予定）市民講演会」とあります。まちづくり部会では「健康」に関する取組として健康に関する講演を検討しており、まず本日１８時３０分から市民自治推進委員会の委員を対象に開催します。市民を対象としたものについては、今年度予算対応で２月頃に開催できる可能性がありますので、まだ仮の仮ですが記載しております。

　「市民自治推進委員会」の右は「庁内委員会」と「行政」のスケジュールになります。

　「庁内委員会」は、市民検討委員会のときと同様に、庁内に協働推進庁内委員会を設置し、市民自治推進委員会の６部会に対応した庁内の６部会を設置しています。

　「庁内委員会」と「行政」は、市民自治推進委員会の議論に対応して庁内部会等を開催し、既存事業の見直しや新規事業などにより市の取組の反映を検討します。

一番右は「市民及び団体」のスケジュールになりますが、主に委員のみなさんの対応を想定して記載しています。

上から３つ目の囲みに「各団体・事業所へ情報共有」とありますが、これは以前にも部会でお願いしましたが、委員の皆さんは所属団体からの推薦により市民自治推進委員会に参加している方がほとんどでありますので、所属団体の中で市民自治推進委員会はこういうことをやっているよという市民自治推進委員会の取組について情報提供・情報共有していただきたいということがあります。

また、必要に応じて各団体内で健康に関する取組の検討をしていただきたいということです。

その下の囲み、１０月のところに「各団体・事業所内での新規事業の検討」とあります。

これは、部会の中で議論された内容について、委員が自分の所属する団体や事業所内で対応可能な取り組みについて、計画や予算化を検討していただきたいということです。

スケジュール的には、市の取組に関する協議を先にしていただき、その後の話になります。

その下の２月のところに「市民、各種団体が市民参加」とあります。

これは、「市民自治推進委員会」の２月のスケジュールの「まちづくり部会（仮予定）市民講演会」に対応しているもので、講演会に市民や各種団体の方々の参加を予定しているものです。

スケジュールの説明は以上になりますが、皆さんから何か質問はありますか。

続きまして、前回の育み部会の中でお話にありました公園関係の資料を２種類配付しています。

一つは「公園・広場便所調書」と書かれているもので、トイレのある公園が記載されております。

もう一つは「市内公園の維持管理経費等について」と書かれているものです。

こちらの資料については、土木・公園グループから決算調書などをいただき、事務局でまとめたものになります。

いくつか事業がありまして、１つ目が「公園維持管理経費」です。

これは、市内１３５か所の公園・広場や街路樹の適切な維持管理を行う事により、生活に身近な公園・広場等を保全し、快適な住環境づくりを推進することを目的としており、公園・広場を安全で安心して利用できるよう適切な維持管理を行っているものです。

経費については、下の表にまとめてあります。

二つ目は「都市公園施設長寿命化事業費」ということで、都市公園施設の計画的な改築等を行う事により、施設の長寿命化を図るとともに、利用者の安全・安心を確保し、快適な住環境づくりを推進することを目的としており、公園施設の改築、修繕等を行ったものです。

三つ目は「公園便所整備事業費」というもので、公園便所のバリアフリー化や水洗化を行うことにより、公園の安全性・利便性の向上を図り、快適な住環境づくりを推進することを目的としており、公園便所の整備を図ったものです。

四つ目は「街区公園等清掃交付金」で、街区公園等の維持管理を町内会の協力を得ながら行うことにより、生活に身近なこれらの公園等の景観を保持するなど、快適な住環境づくりを推進することを目的としており、維持管理の一部に協力する町内会に対して、その要する経費として交付金を交付したものです。

私からの説明は以上です。部会長が少し遅れますので副部会長お願いします。

**≪副部会長≫**

　健康に対してある程度やることを絞っていった方がやりやすいと思いますので、体力づくり等にシフトして少し掘り下げていった方が良いかなと思いますがいかがでしょうか。

**≪部会員≫**

　先程の公園資料の経費ですが、どのようなことに使われていますか。

**≪事務局≫**

　新川公園の遊具施設の改築工事もこの中に入っています。

**≪部会員≫**

　初歩的なことを聞きますが、近隣公園や街区公園、地区公園等の違いは何ですか。

**≪庁内委員≫**

　町内会単位で児童公園というのがあったと思いますが、それが「街区公園」にあたります。もう少し大きい地域になると「近隣公園」になります。

**≪部会員≫**

　何を基準に決めているのですか。

**≪庁内委員≫**

　都市計画法の中で位置づけられています。

**≪部会員≫**

　総合公園は登別市では３つですかね。

**≪部会員≫**

　ビーチパークってどこですか。

**≪庁内委員≫**

　マリンパークの前ですね。

**≪事務局≫**

　マリンパークの敷地ではなくて公園になっています。

**≪部会員≫**

　毎年の予算等については、誰と検討しているのですか。

**≪庁内委員≫**

　最終的には市長としています。

**≪部会員≫**

　例えば、その地域の町内会と維持管理経費や整備の関係は話合っているのでしょうか。

**≪庁内委員≫**

　地域の要望の部分についは、地区課題等地域の要望を聞く機会がありますので、そこで話を聞いて、緊急性のあるものについてはその年の予算で対応したり、経費のかかるものについては、来年以降に挙げたりという風にしています。

**≪部会員≫**

　話が変わりますが、川上公園についてですが、普段あまり利用されていないと思うのでもったいないと思いました。

　一年に１度のお祭りだけではなく、それと並行して健康寿命のイベントか何かを一緒にできればなと思います。

　総合公園としての公園に、特別なモデル的な遊具を配置し、それを目当てに人が訪れるようなモデル公園になれば良いのではないかと思います。

**≪部会員≫**

　指定管理者とも協議が必要になりますね。

**≪部会員≫**

　指定管理者と相談しながらでも、基本的に私は、今ある物をどう使っていくかということにもう少しシフトさせた考え方ができないかなと思いました。

**≪部会員≫**

　川上公園には立派なステージがありますが、低すぎて使えません。

　あのステージを改修してもらえれば、それだけで色々なイベントに使えると思います。川上公園に限らず、そのようなことについて話をする場も無いので、ある程度町内会等の協力を得て、近くの公園に午前と午後何人遊んでいるとかデータを取ってもらえないですかね。利用率や利用者（お年寄りなのかお子さんなのか）がわからないと何かを話すときに説得力がないですよね。そのような情報を仕入れて地域の方と話し合い有効に利用してもらえれば良いのかなと思います。

　１年で直ぐには出来ないと思うので、２～３年かけてできれば良いのかなと思います。

　調査については、連合町内会に協力してもらえないですかね。

**≪部会員≫**

　街区公園等清掃交付金に上乗せしてお願いできないですかね。

**≪事務局≫**

　町内会で受けるのも任意ですので、受けてもらえない町内会もあります。

**≪部会員≫**

　トイレについて、街区公園には必要ない所もありますよね。

**≪部会員≫**

　トイレに関する考え方も変わっていますよね。思いつくのはコンビニエンスストアですよね。そもそも公園のトイレに行くという考えはないと思います。

**≪部会員≫**

　近隣のコンビニエンスストアが協力してくれることも協働ですよね。

**≪庁内委員≫**

　一方で、公園でお祭りを実施する町内会は、トイレも無いのという話になってしまいます。

**≪部会員≫**

　町内会の人にとっては便利ならその方が良いとは思いますが、トイレを無くしたらこの維持管理費で公園に別の物が作れますよと言ったら話は変わると思います。

**≪部会員≫**

　震災以降、仮設トイレがとても良くなっているので、イベントをするのであれば仮設トイレを借りるという方向性にするなど、合意をとるような考えを入れていかなければと思います。

**≪部会員≫**

　公園のトイレは和式トイレが多いですよね。今の子ども達は和式トイレに慣れていないのであまり使えないのかなと思います。

**≪部会員≫**

　育み部会は、公園の利用率を上げてもらうために予算の無駄などを話し合っており、予算を削ろうとしているわけではないので、公園に関わる部分の無駄を省いて市民が健康に利用してもらえる公園に変えていこうという、同じ公園に違う使い方をしましょうということです。

**≪庁内委員≫**

　ハードな話になると都市調和部会の話になってしまいますね。

**≪部会員≫**

　同じ目的ですので、一緒にやっていけば良いのではないですか。

**≪事務局≫**

　利用率を把握するという話は時間がかかるので、今年度直ぐに予算へ反映する、しないという話にはなってこないですよね。

**≪部会員≫**

　トイレの利用率は連合町内会でアンケート調査を実施してもらい、公園の利用率は、公園近くに住んでいる方々に協力いただければ良いのではないのでしょうか。

　調査・研究ということで、来年度少し予算を付けてもらえないかなと思います。

**≪部会長≫**

　避難場所に指定されている公園は、何かあった時のためにトイレが無いとダメだと思います。

**≪部会員≫**

　そういう必要性もでてきますね。

**≪事務局≫**

　いずれにしても、利用実態がわからないと話が進みませんね。

**≪部会員≫**

　連合町内会と一度話をしたいですね。正確ではなくてもだいたい解れば良いので。

**≪庁内委員≫**

　調査項目を具体化したいですね。

**≪部会長≫**

　しっかりと実態を把握した上で、どのように活かすかということですね。

**≪部会員≫**

　次回会議は連合町内会と都市整備部からアドバイザー的に居てもらえるようお願いしたいですね。

**【次回会議について】**

・連合町内会と都市整備部職員の助言を受けながらアンケートの調査項目について協議する。

**【次回の日程】**

平成２８年９月２３日（金）１７時３０分から